

令和4年

健康福祉委員会

8月25日

豊明市議会

# 健康福祉委員会会議録

令和4年8月25日

午前11時44分 開会

午前11時56分 閉会

## 1. 出席委員

委員長	近藤善人	副委員長	堀内ちほ
委員	中村めぐみ	委員	近藤ひろひで
委員	近藤郁子	委員	月岡修一
委員	一色美智子		
議長	三浦桂司		

## 2. 欠席委員

なし

## 3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	浅井俊一	議事課長	塚谷友昭
庶務担当係長	前田三和	議事担当係長	寺島慎二

## 4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	土屋正典
健康福祉部長	中村泰正	経済建設部長	伊藤正弘
こども保育課長	塚本由佳	環境課長	塚田力

## 5. 傍聴議員

服部龍一	林ゆきひろ	ごとう学	郷右近修
清水義昭	宮本英彦	鵜飼貞雄	毛受明宏
近藤千鶴	ふじえ真理子		

## 6. 傍聴者

1名

午前 11 時 44 分開会

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ただいまより健康福祉委員会を開会いたします。  
会議に先立ちまして、市長より挨拶願います。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、お疲れさまでございます。

本日の健康福祉委員会に付託されました案件は 1 つの議案でございます。慎重な審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（三浦桂司議員） 健康福祉委員会、保育園の使用済みおむつのコンテナと聞いております。十分審議して、12 時までに終わっていただきたいと思っております。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 本日の傍聴については、申合せに従い 15 名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされるようお願いいたします。

それでは、議案第 56 号 令和 4 年度豊明市一般会計補正予算書（第 5 号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

塚本こども保育課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） それでは、議案第56号 令和4年度豊明市一般会計補正予算（第5号）、こども保育課所管分につきまして御説明いたします。

補正予算書の6ページ、7ページをお願いいたします。

下段、3款2項2目 保育園費、2 保育事業163万4,000円を増額するものでございます。こちらは、公立保育園におきまして、使用済みのおむつを保護者が持ち帰り廃棄していたものを、園にて回収し廃棄することへ変更し、保護者の負担の軽減を図るものでございます。

説明欄を御覧ください。

消耗品費10万2,000円の増額は、使用済みおむつを一時的に保管する蓋つきのごみ箱の購入費でございます。

その下、保育園備品購入費153万2,000円は、各園に1台ずつ毎日回収したおむつをごみの回収日まで保管する保管庫を購入するものです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手願います。

月岡委員。

○月岡修一委員 すいません。現状、よく分からないんですけど、例えば、保育園で子どもたちがおむつを替えてもらいますよね。そのおむつは、その子の名前を書いて、どっかへ大事にとっとして、それでお母さんに、はい、お土産ですよって渡すわけですね。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

○こども保育課長（塚本由佳君） 現在、保育園では、おむつに名前を書いていただいて使用しておりますので、使用済みで、各保護者が園児のバケツをトイレに置いていただいておりますので、そちらのほうにビニール袋に入れさせていただいたものを保護者がお帰りのときに持って帰るという方式でございます。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 備品のほうの保管庫、これが耐用年数というか、どのくらいもつものなのか、お聞かせください。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） 耐用年数がカタログ等にしっかり明記はされておりましたが、一応ステンレス製のものを購入する予定でございますので、長くもつものと考えております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 議案でもし外れたら答弁は結構です。

公立保育園8園ということで、東部と沓掛ですかね。その状況が分かれば、関連で教えていただきたい。

それと、県内でこういったような制度というのか、実施している市町の数分かれば教えてください。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） 東部保育園のほうはしらほ保育園に変わり、沓掛保育園は沓掛けやき保育園ということで民間園に移行しております、3歳未満児の定員拡大のほうに寄与していただいております。

おむつの持ち帰りをやめる方策でございますが、県下では、こちらのほうのアンケートによりますと、公立園で実施しているのは19の市町がございます。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 今回これが可決されれば、いつからおむつを持ち帰らなくて済むのか、また、確認なんですけど、今まで健康状態を確認してもらうためということで持ち帰るといふ理由もあったかと思うんですけども、そういう場合は今までと同様で、全て持ち帰らないというふうではないのかも、その辺りについてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） こちらのほうは、一応12月からの予定をしております。

あと、健康状態の関係でございますが、例えば、ちょっと便のほうとかで、やはりお母様やお父様、保護者の方に見ていただきたいものがございましたら必ず確認していただきまして、園で処分してくださいということでしたらお見せして処分させていただきますし、医師等に見せたいという御家庭もあるかと思っておりますので、その際は持ち帰っていただくこと

ということで、保護者の意思を尊重していきたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 私立認可保育園の件ですけれども、この中には、もちろん私立ですので数には入っていないんですが、情動的に同じような、足並みをそろえるかどうかということとは把握していらっしゃるでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） 豊明の中にあります民間の保育園のほうかと思いますが、一応、半数以上の保育園は既におむつのお持ち帰りをやめております。あと、まだやっていない保育園等ございますので、そちらのほうもちょっと事前にアンケートをさせていただきまして、意向を聞きながらという形で進めていきたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

一色委員。

○一色美智子委員 ちょっとお聞かせください。

実施されるのは、12月から週2回と伺いました。これは、通常のパッカー車の回収で、普通のごみと一緒に回収をされるということでのいいのかを確認させてください。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） こちらのほうの週2回は、今、保育園で燃えるごみの回収がございますので、そちらと一緒にパッカー車で回収していただきます。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 じゃ、関連で環境課長にお聞きします。

先ほど費用がかさむんじゃないかという議案質疑がありましたけれど、通常のパッカー車回収ということなので、いわゆる赤い袋に入れて保管、回収をしていただくということで、袋の購入代は当然負担が増えるんですけど、この制度に対する実質の負担が増えるということはないという認識でよろしいですか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚田環境課長。

○環境課長（塚田 力君） 委員のおっしゃるとおりです。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 本会議のときにあったんですけれども、今回これが補正で上がったタイミングというところで民間との調整というお話があったんですけれども、その調整がいつ頃から始めて、内容ということについてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） 昨年度からちょっとこういうふうなお話をさせていただくような形になりますが、調査自体は今年度になってからさせていただきました。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 その内容については、詳しくは答弁お願いできますか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） 内容につきましてはそれぞれ個別でやっております、もう既にやってみえる保育園様につきましては、そんなにお話ということもありませんが、実際、今やってない、これから導入していこうとしている保育園さんとは、やり方とか、実際、保護者にどういうふうに説明していくとか、あとは費用の面とか、そういったものの御相談をさせていただいております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

一色委員。

○一色美智子委員 賛成の立場で。

私どもの会派の近藤議員の一般質問、要望をいち早く聞いていただきまして、ありがと

うございます。

保護者からの要望がたくさん入っておいりましたので、保護者の皆様に喜んでいただけると思います。今後も保育園に通ってみえる方々の要望に耳を傾けていただきながら、意見を聞いていただきますようお願いをいたしまして、賛成といたします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 賛成の立場で討論します。

以前、清水議員もこのようなことで一般質問してみえて、その影響ばかりじゃない、当局さんが考えられた結果だと思いたしますが、大変いいことだと思いますので、賛成といたします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 賛成の立場で討論いたします。

内容についてはもちろん賛成なんですけれども、一言申し上げるとすれば、昨年度から考えがあったということで、もちろん当初に上がらなくて、その次の年の当初よりは、もちろん補正で上げて、早めに始めるというのは分かるんですけれども、昨年度から考えがあって、調整というかアンケート内容が今年度に入ってからということがあったので、そこら辺のところを一応しっかり計画を立てていただいて、当初予算で新規事業として行っていたかかったなというのが、一言、申し上げるとすればあるのかなと思いました。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 賛成の立場で討論させていただきます。

こういったことは要望はたくさんありましたので、実現していただくことに関しましては感謝いたします。

ただ、私立認可保育園のほうに関しましても、豊明市内で同じように働くお母さんたちの子どもを預ける場所になりますので、できるだけ早く全市的に行っていただけるようお願いしたいと思います。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第56号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○健康福祉委員長(近藤善人議員) 御異議なしと認めます。よって、議案第56号のうち、本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については、私に一任願えますか。

(異議なしの声あり)

○健康福祉委員長(近藤善人議員) ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査御苦労さまでした。これにて健康福祉委員会を閉会いたします。

午前11時56分閉会